

## 学校長挨拶

兵庫県立淡路高等学校のホームページをご覧いただき、誠にありがとうございます。私は校長の伊藤聖二と申します。よろしくお願い申し上げます。

本校は、大正 12 年 津名郡野島村、仁井村、富島村、浅野村、育波村、室津村の 6 か村組合立津名郡北淡実業学校として創設され、今年度で 98 年目を迎えます。卒業生も 1 万 6 千人を超え、有為な人材を送り出してまいりました。

平成 10 年度から総合学科に改編され、校名も現在の淡路高等学校と改称し、23 年となります。創立以来、多くの皆様にご支援を賜り、ここまで発展してきたことと、心から感謝申し上げます。



学校長 伊藤聖二

現在は、「ライフサポート」、「調理」、「まなび探究」、「花と緑と海のめぐみ」の 4 系列を設置しており、特に、「調理」系列では、県内の公立高等学校で唯一調理師免許を取得することができます。また、今年（令和 3 年度）から「調理系列」の中に「パティシエコース」を新たに開講いたしました。本校は、総合学科の特色を活かし、生徒一人一人の興味・関心や進路希望に応じた科目選択ができるように努めています。少人数制の授業や校外学習、体験学習を多く取り入れながら、生徒が主体的に学ぶ授業形態を推進しています。また、阪神・淡路大震災の震源地である野島地域に隣接することから、この地で学ぶ者として、震災の教訓を受け継ぐ防災教育にも力を入れています。

本校に受け継がれてきた校訓「質実 剛健」、「自主 創造」の精神を基に、社会の変化に対応した先進的な教育活動に挑戦して参ります。教職員一同、力を合わせ、未来を切り拓く人材の育成に努めて参りますので、今後もご支援賜りますようお願い申し上げます。